

本学の概要

- ・我が国で唯一の聴覚・視覚障害者のための高等教育機関。
- ・開学以来、社会的自立や社会貢献出来る人材育成を目的とした教育・支援を実施。



本学習プログラムの概要及び成果

1. 学校卒業後の青年期障害者のキャリア発達

- ・障害者が就労上の課題となっているスキルアップやキャリアアップに資する学習プログラムの開発。

- 聴覚に障害のある社会人向け学び直し講座実施
スキルアップ5講座, キャリアアップ1講座
合計15日実施
- スキルアップ講座開催マニュアル作成
- 視覚障害の社会人対象ニーズ調査の実施
回答者数：83名

成果・展望

- ・聴覚障害者のスキルアップ・キャリアアップに繋がる専門技術の取得
- ・視覚障害者のニーズに沿った学び直し講座の実施
- ・企業と共同形態の社会人向け講座の実施

2. 多様な年齢層の障害者、健常者が参加するスポーツを通じた生涯学習支援



- ・多様な年齢層、障害種の障害者と健常者が参加するスポーツ教室等を実施し、障害者の主体的な社会活動の意欲を向上させるための学習プログラムの開発。

- 障害者スポーツ教室（毎月1回）, イベント開催
参加者数：延べ475名（1月末現在）
- 障害者対象の体力測定の実施 参加者数：25名
- 障害者アスリートによる講演会の開催
1月実施 参加者数：27名

成果・展望

- ・障害者スポーツ活動の場の提供と拡充
- ・障害者アスリートの講演会により、障害者スポーツによるキャリア発達と意識の向上
- ・障害者スポーツ指導者・ボランティアの育成

3. 共生社会環境醸成のためのワークショップ

- ・健常者と障害者が共同して働きやすい職場環境構築に資するワークショップを開催し、協働環境向上マニュアルやコンテンツの開発。

- ワークショップ開催マニュアルの作成と開発
- 少人数形式ワークショップの開催（関西地域）
11月実施 参加者数：計32名
- 少人数形式ワークショップの開催（関東地域）
1月実施 参加者数：計29名

成果・展望

- ・聴覚障害者における職場でのコミュニケーション問題の解決策の提示
- ・職場における共生社会環境醸成に寄与
- ・障害者と職場の相互理解の促進

連携協議会等の実施、コーディネーターの配置



- ・産学官連携シンポジウムの実施（12月実施：76名参加）により障害者雇用に関する好事例の発表や意見交換を実施し、理解啓発を促進。
- ・障害者雇用に関するコーディネーターを配置し、障害者雇用の課題を抽出すると共に、解決のための方策を提示。
- ・連携協議会の実施により、障害者の職場定着に資する円滑な移行支援や、学校卒業後の学びに関する実態把握やノウハウを共有。

